

# 2019年度入学試験問題出題のねらい・解答例 (推薦入学選考)

中村学園大学短期大学部〔食物栄養学科〕

## 【小論文】

〈出題のねらい〉

(その1)

問1 日常頻繁に使用している漢字や英単語を正確に記述する。

- (1) 代謝 (2) 刻む (3) 欠如  
(a) rhythm (b) health (c) breakfast

問2 文章の内容を十分に把握し、自分自身の食生活に関連づけて文章をまとめる。

近年、朝食の欠食をはじめとした食生活の乱れが指摘されている。この文章は「時間栄養学」について述べたものであるが、一般の人々にあまりなじみのない領域である。しかしながら、1日3度の食事である「朝・昼・夕ごはん」が規則正しい生活リズムを整える役割があることは従来より知られている。

この小論文では、正解を導くのではなく、自分自身(受験者)の日常の食生活を「時間栄養学」に関連づけて自由に記述する。その際に評価する点は、次の通りである。

- (1)誤字・脱字がなく、示された文字数で記述されている。  
(2)序論(書き始め)、本論、結論といった文章構成がきちんとなされている。

以上、問1と問2を総合的に評価した。

(その2)

食育に関する意識調査報告書からの出題である。

問1 9番目 問2 女性 問3 1位 価格 2位 鮮度 3位 おいしさ

問4 女性 20~29歳

問5 あなたが食品を選択する際に重視することを表に示された15項目の中から3つ選び、その理由を指定された文字数以内で述べる問題である。1)具体例を挙げて、自分の意見を明瞭簡潔に述べているか、2)適切な語句を用い誤字・脱字がなく丁寧に書けているか、3)他人が読んでよく理解できるように配慮されているか、4)適切な文章量であるか、5)同様の文章を2度繰返したり、食品を選択する際に重視することと関係のない内容になっていないか、6)表中の項目とデータの単なる羅列になっていないか、などを考慮して総合的に評価した。